

KAWS BLACK

カウス ブラック

世界中のスニーカーヘッズを熱狂させたAJ4 "KAWS" の存在が最初に告知されたのは、他でもないKAWS自身のInstagramである。そこには家族や親しい関係者のみに発売されたブラックカラーの"KAWS"が紹介されており、早い段階からブラックの"KAWS"がセカンドカラーとして登場すると噂され、その噂通りに2017年11月のサイバーマンデーに合わせて市販バージョンの"KAWS BLACK"が登場している。関係者用の非売品と比べるとヒールの"XX"ロゴがホワイトからブラックへ変更され、"グロインザダーク"仕様のアウトソールから透けて見えるグラフィックも3月に発売された初代AJ4 "KAWS"と同様のパターンが採用された。高品質なスエードレザーは光の加減でKAWSのグラフィックが浮かび上がり、特別なコラボレーションモデルである事実を主張する。世界中のスニーカーヘッズが憧れるのも納得の仕上がりだ。言うまでも無く、このコラボレーションモデルを手に入れるまでのハードルは非常に高く、発売から1年を経た現在も、アフターマーケットでの取引価格は高値安定である。運よく入手できたとしても、ストリートで着用するには相応の勇氣と勢いが必要だ。



Release year: 2017
AIR JORDAN 4 RETRO KAWS
Style Code: 930155-001
資料提供: keiji_hiraigi



CACTUS JACK

カクタスジャック

テキサス州ヒューストン出身のトラビス・スコットは、現代のスニーカーシーンで最も注目されているラッパーのひとりだ。2012年にメジャーレーベルと契約したトラビスは、その年のうちにカニエ・ウェストが率いるグッド・ミュージックとも契約を果たしている。さらに2016年にはナイキラボとリカルド・ティッシのコラボレーションによるカプセルコレクション、"Training Redefined"にモデルとして参加するなど、多彩な才能を輝かせているのだ。そのトラビスが提案したAJ4 "カクタスジャック"を彩る鮮やかなブルーは、かつてヒューストンを本拠地としていたNFLチーム、ヒューストン・オイラーズ(現テネシー・タイタンズ)のチームカラーからインスピレーションを受けたと伝えられている。ニックネームの"カクタスジャック"とはトラビス自身が立ち上げたレーベルであり、左足のヒールカウンター部分に"CACTUS JACK"のレーベルロゴがインプリントされている。さらにトラビスのネームタグが、左足のシュータン裏のみに縫い付けられているのも特徴だ。アiletやウイングパーツなどのTPUパーツに散りばめられるブルーのスペckルも印象的で、その完成度の高さから2018年を代表するAJ4のひとつとして今後も語り継がれるだろう。



Release year: 2018
AIR JORDAN 4 RETRO
Style Code: 308497-406
資料提供: flight105

